

長谷小だより

- 1 月 号 -
平成28年1月13日 発行
神河町立長谷小学校

あけましておめでとうございます。平成28年(申年)が穏やかに明けました。干支の十二支はかつて中国では農作物を育てる際の季節や天候の目安(=暦)として利用されていました。9番目の「申」には「伸ばす」という意味があり、「草木が十分に伸びきった時期で、実が成熟して香りと味がそなわり、固く殻におおわれていく時期」をいいました。その十二支が江戸時代に日本に伝わり、人々に分かりやすいように動物が当てはめられて広がったようです。「申」は本来「しん」と読むのですが、なぜか動物の猿が割り当てられることになって「申=さる」となりました。さらに、「さる」は「去る」という意味を表し、「申年は“悪いことが去る”や“病が去る”など、良いことや幸せがやってくる年」とする一説があります。今年、さらに発展し成熟して良いことや幸せが訪れる長谷小学校にしていきますので、引き続きご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

自己記録に挑戦しました

恒例のマラソン大会が今年も開催されました。降雨を予想して15分早くスタートしたこともあって、昨年の記録や試走の記録よりも早くゴールする！という目標を胸に、参加者全員が雨が落ちてくるまでに走り終えることができました。朝の活動や業間休みに走り込んできた成果を発揮して、多くの子どもが自己記録を更新しました。最後まで一生懸命に走る子どもたちを、家族や地域の方々に沿道から支えていただきました。たくさんの温かいご声援、本当にありがとうございました。



成長の5日間でした

1月30日から5日間、神河町連合小学校5年生は自然学校に参加しました。1日目は、入校式の後、一緒に過ごす班のみんなで施設探検をしました。2日目は、子どもたちが一番楽しかったと答えた「かくれが作り」をし、夜には家族への手紙を書きました。3日目は飯ごう炊きでカレーを作りました。マッ



(まずは1・2・3年生がスタート)



(続いて4・5・6年生のスタート)

チやライターを使わない火起こし体験もしました。夜はキャンプファイヤーを楽しみました。4日目の朝来山登山は雨で中止になり、代わりに班対抗ゲームをしたのですが、班員の絆がこれまで以上に強くなりました。午後は草木や落ち葉を使ってしおりを作りました。そして5日目。感謝の気持ちをこめて宿泊棟の掃除をしたあと、コース別選択プログラムで長谷小の6名は「ヒノキーホルダー作り」と「山の自然で工作」をしました。すてきな自然学校の思い出が完成しました。子どもたちが成長していく姿を見ることができた5日間でした。

よい刺激を受けました

12月8日に福崎町立高岡小学校と、9日に南あわじ市立三原志知小学校と、太鼓交流会を実施しました。高岡小「七種太鼓」との交流会は恒例になっており、今回は高岡小で低学年と中・高学年が互いに演奏を披露し、ジョイント演奏を行いました。例年どおり、力強い「七種太鼓」に圧倒されました。初めて交流した三原志知小「志童」は、8人の先生と全校生20人が来校してくれました。5時間ほどの交流でしたが、演奏を披露し合い、給食を一緒に食べ、ゲームを楽しみました。わずか20人の「志童」の、メリハリのある動作や多様なバチさばき、迫力のある演奏に鳥肌が立ちました。両校のすべての児童・職員が今後さらに交流を深めていきたいと願う、素晴らしい会になりました。



(高岡小「七種太鼓」と)



(三原志知小「志童」と)

表彰されました

(他にも表彰されていますが、紙面の都合で次号に掲載します)

〈 J A 共済小・中学生書道コンクール 〉

【努力賞】 2年女子・3年女子・4年男子・5年女子・6年女子

〈 秋の全国交通安全運動ポスター 〉

【優秀賞】 2年男子

【1月の今後の行事予定】

15日(金) 阪神淡路大震災追悼行事 避難訓練 炊き出し体験	22日(金) 中学校新入生体験授業(in神河中)
20日(水) 算数科研究授業(3・4・5・6年生)	26日(火) 中学校入学説明会(in神河中)
	31日(日) 神河町マラソン大会(町役場発着)